

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

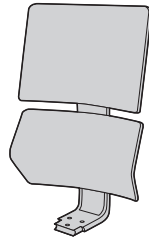
★用意していただくもの……
手袋(組立て時のケガ等を防ぐために着用をおすすめします)

完成図

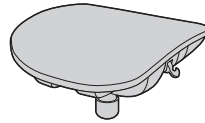


組立て部品

※部品の欠品や破損があった場合は、品番(150-SNCM2など)と下記の部品番号(①~⑩)と部品名(キャスターなど)をお知らせください。



①背もたれ×1個



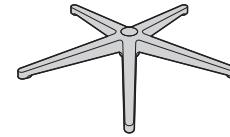
②座面×1個



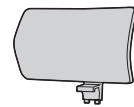
③肘あて(右)×1個



④肘あて(左)×1個



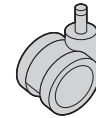
⑤レッグフレーム×1個



⑥ヘッドレスト×1個

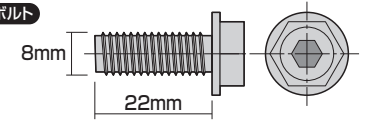


⑦ガスシリンダー×1本

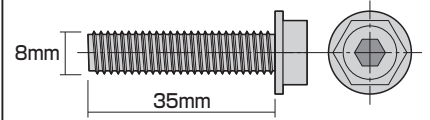


⑧キャスター×5個

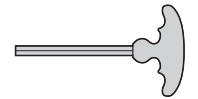
使用ボルト



⑨ボルトA×2本(M8×22)

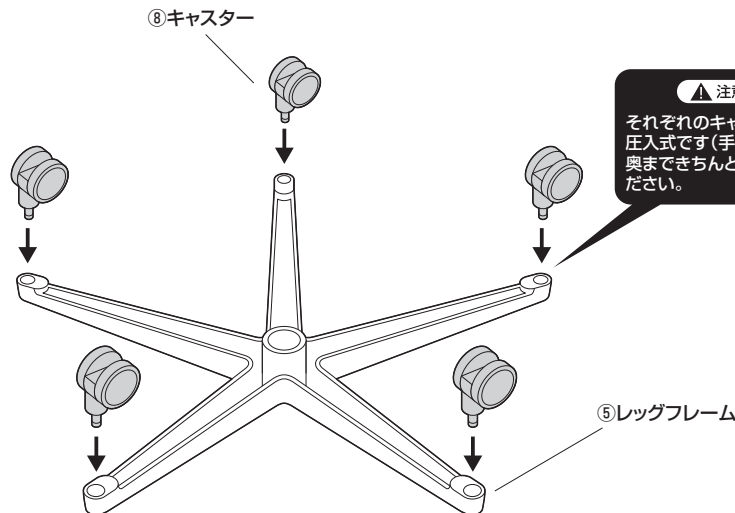


⑩ボルトB×3本(M8×35)



⑪六角レンチ(5mm)×1本

1 レッグフレームにキャスターを取付けます。



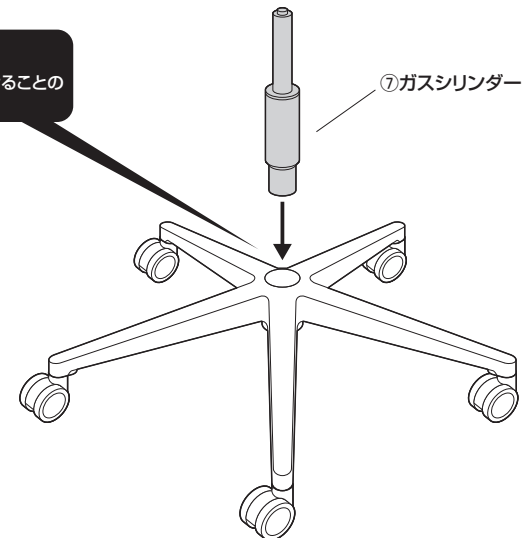
▲注意▲

それぞれのキャスターは全て
圧入式です(手ではめこむ)。
奥まできちんと差し込んでく
ださい。

2 レッグフレームをひっくり返し、ガスシリンダーを取付けます。

▲注意▲

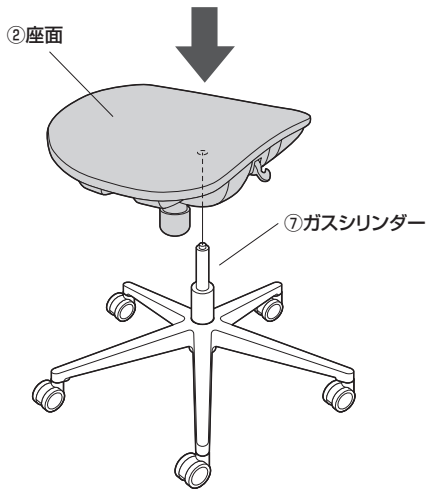
ガスシリンダーが後で抜けること
のないように、押し込みます。



3 座面を差し込みます。

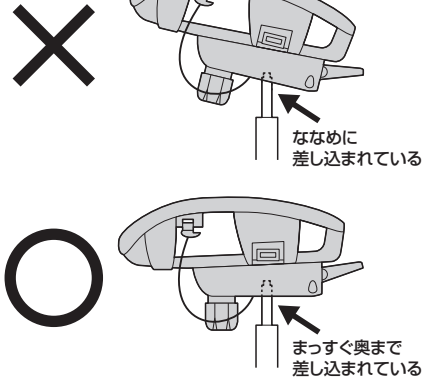
▲注意▲

この作業は必ず大人2人以上で行ってください。



▲注意▲

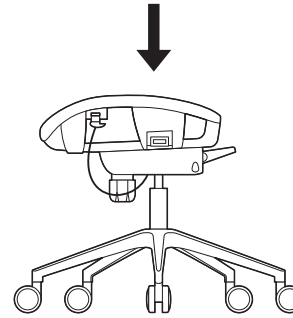
座面をガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。
座面がななめに差し込まれていると、奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。



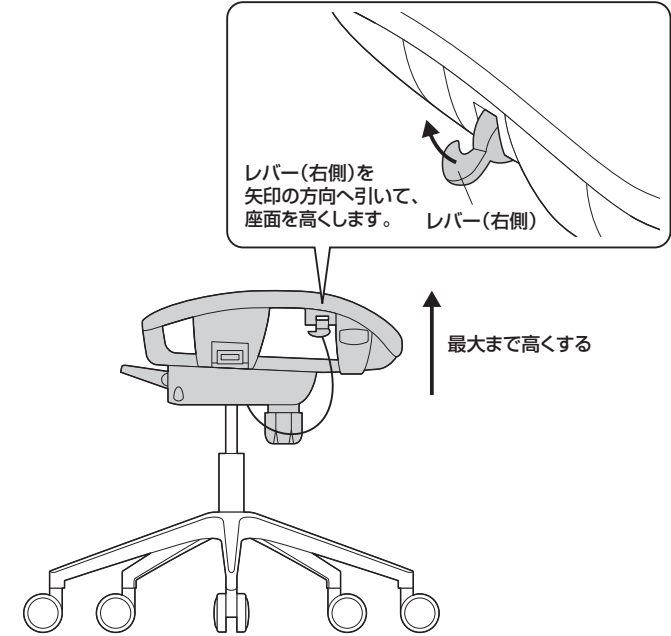
※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。

※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。
※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。
※体重の軽い方では、ガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。

座って押し込む



4 座面の高さを最大まで上げます。

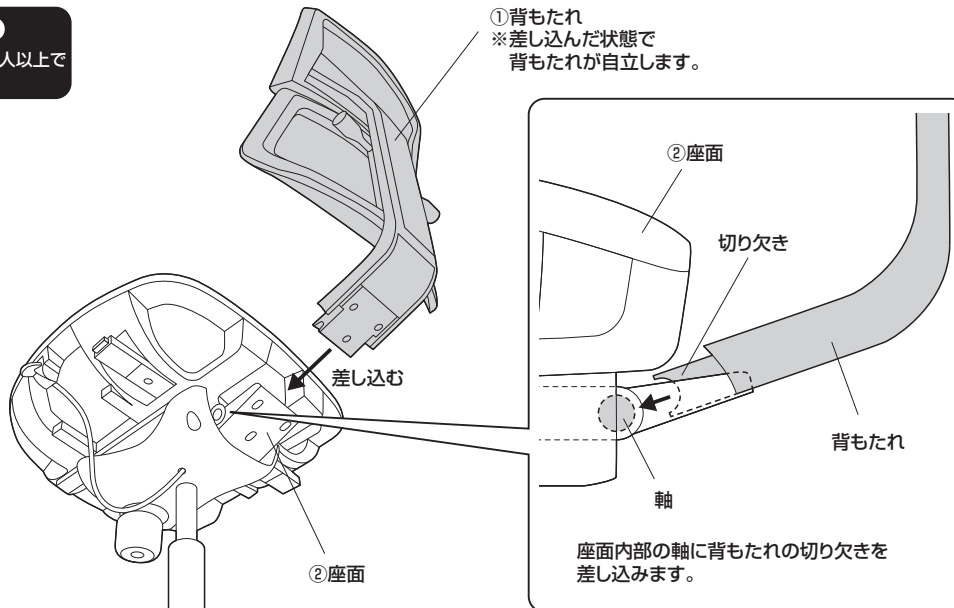


5 背もたれを取付けます。

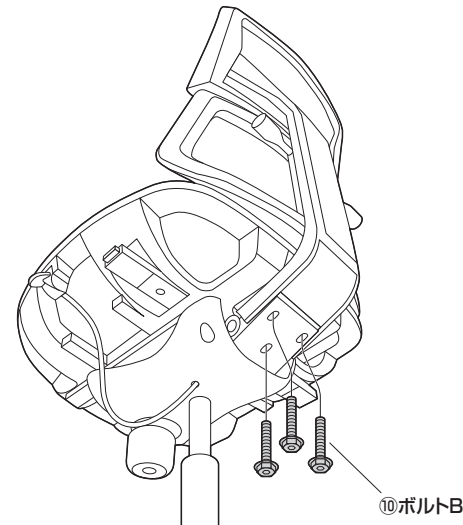
①座面ブラケットに背もたれを差し込みます。

▲注意▲

この作業は必ず大人2人以上で行ってください。



②ボルトCで固定します。



使用ボルト

8mm

35mm

⑩ボルトB(M8×35)

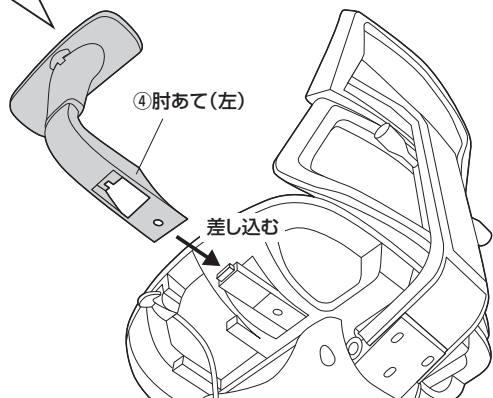
6 肘あてを取付けます。

①座面に肘あて(左)を差し込みます。

④肘あて(左)

この向きで取付けます。

前 ←



②ボルトAで固定します。

使用ボルト

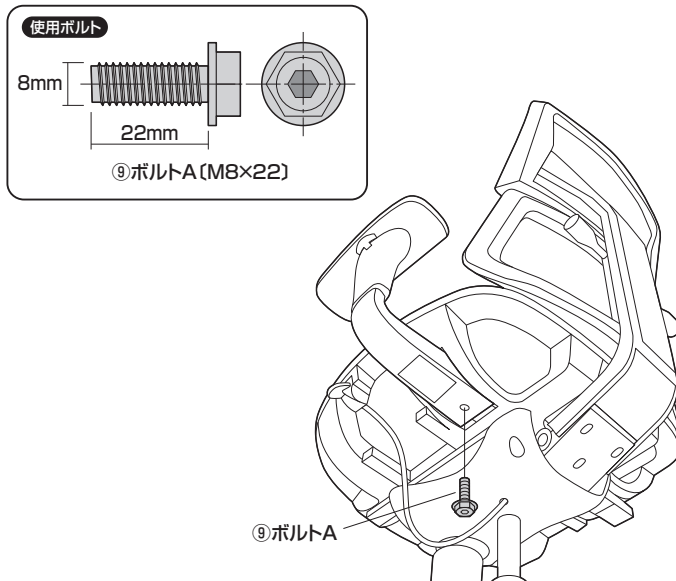
8mm

22mm

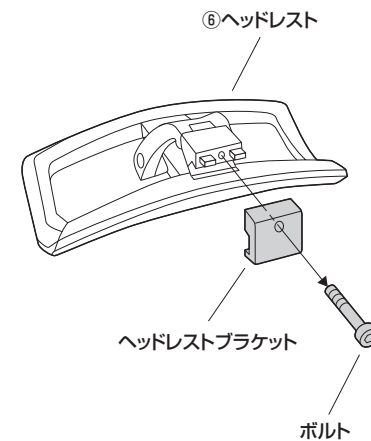
⑨ボルトA (M8×22)

⑨ボルトA

※同様に肘あて(右)も取付けます。



7 ヘッドレストからヘッドレストブラケットを外します。



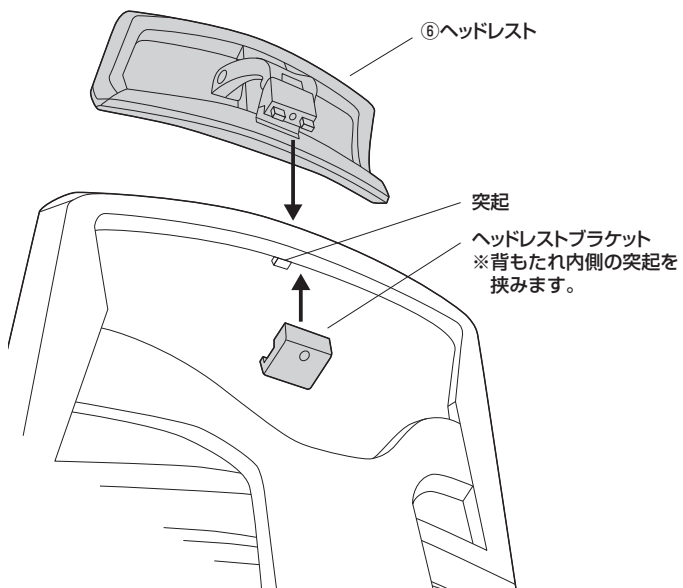
8 背もたれにヘッドレストを取付けて完成です。

①背もたれを挟みます。

⑥ヘッドレスト

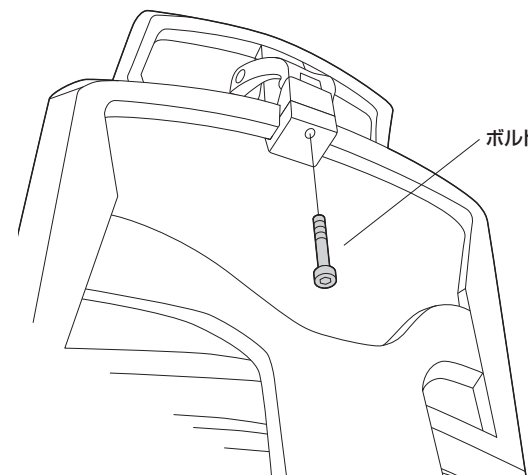
突起

ヘッドレストブラケット
※背もたれ内側の突起を挟みます。



②手順⑦で外したボルトで固定します。

ボルト

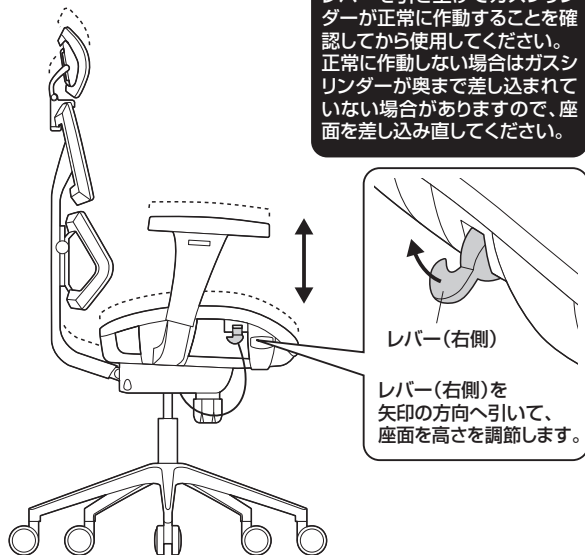


座面の調節方法

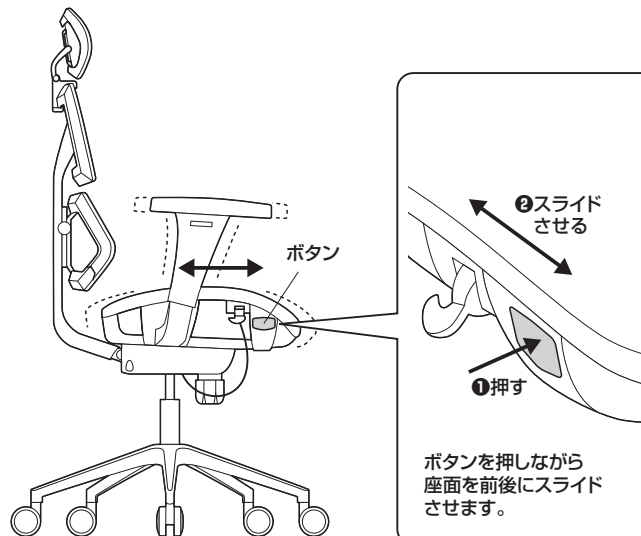
<高さの調節方法>

▲ 注意 ▲

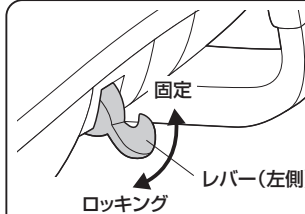
レバーを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面を差し込み直してください。



<前後の調節方法>

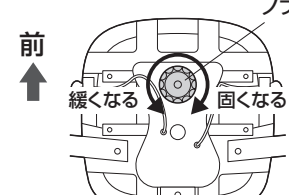


ロックングの使用法

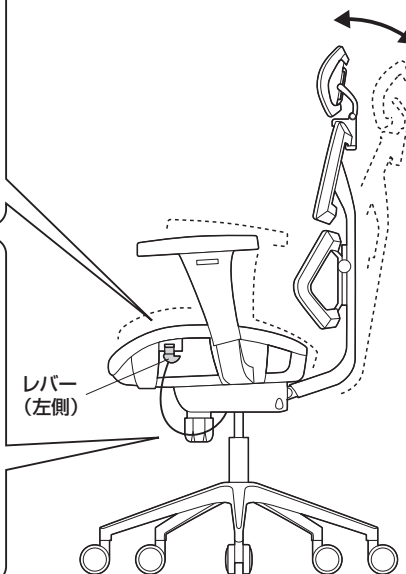


レバー(左側)を上にする
とロックングが固定され
ます。下にする
とロックングします。

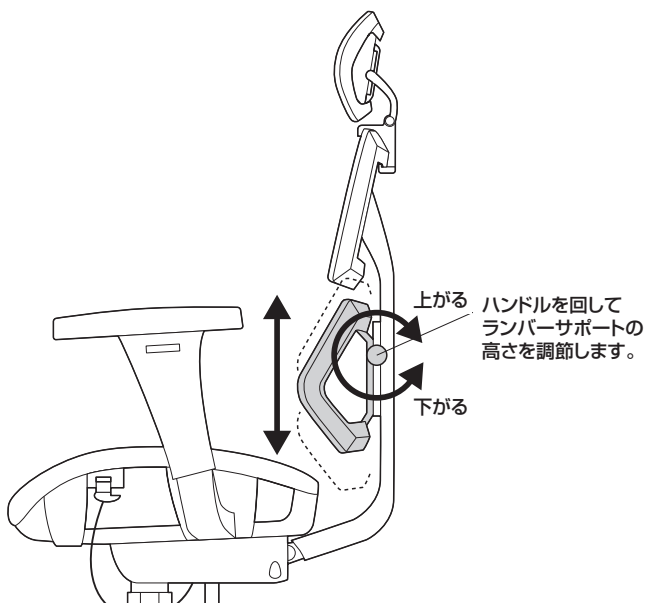
下から見た図



ノブを時計回りに回すと
ロックングが固くなり、
反時計回りに回すと緩
くなります。

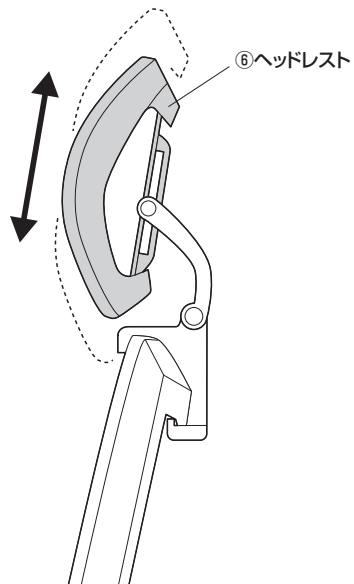


ランバーサポートの調節方法

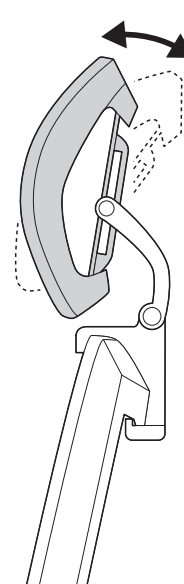


ヘッドレストの調節方法

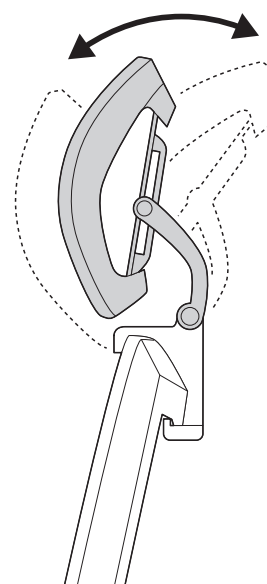
<高さの調節>



<角度の調節>

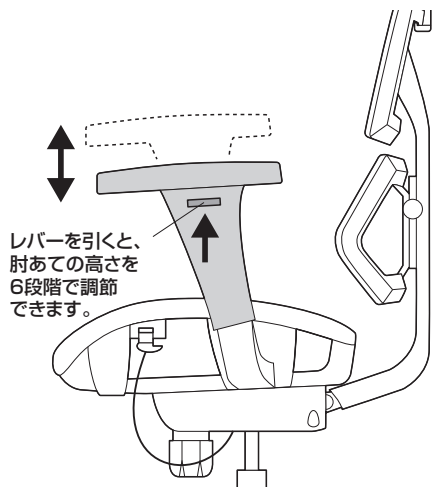


<角度の調節>

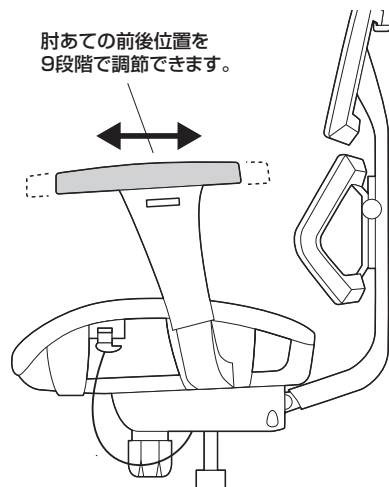


肘あての調節方法

<高さの調節>

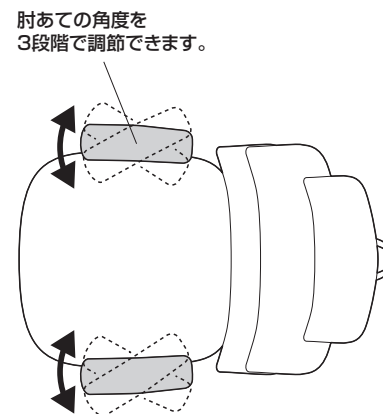


<前後の調節>



<角度の調節>

上から見た図



チェアの品質表示

構造部材:座部/ナイロン ブラケット/スチール
背もたれ部/ポリプロピレン、ナイロン
脚部/ナイロン キャスター部/ナイロン
張り材:ポリエステル

▲ 使用上の注意 ▲

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面や肘あての上に登らないでください。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3~4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※ 以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。